

トマトキバガ登録農薬一覧(令和5年11月28日現在)

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数	登録作物	
						トマト	ミニトマト
シアントラニプロール水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	3回以内	○	○
	灌注	育苗期後半～定植当日	400株当り10～20L(1株当り25～50mL)	400株当り25mL	1回	○	○
シアントラニプロール粒剤	株元散布	育苗期後半～定植時	—	2g/株	1回	○	○
アバメクチン乳剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	500～1000倍	3回以内	○	×
インドキサカルブ水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内	○	×
エマメクチン安息香酸塩乳剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	5回以内	○	○
クロルフェナピル水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	3回以内	○	○
脂肪酸グリセリド・スピノサド水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内	○	○
スピネトラム水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2500～5000倍	2回以内	○	○
テトラニプロール水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2500倍	3回以内	○	○
ピリダリル水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内	○	○
フルキサメタミド乳剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内	○	○
フルベンジアミド水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内	○	○
メタフルミゾン水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	3回以内	○	○
BT水和剤	散布	発生初期但し収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	—	○	○